■東京湾シギチドリ一斉調査（2015-16年冬期） 2016年 2月7日（日） コアタイム9：45～10：45 はれ

六郷干潟は時間外ですが、環境が異なり、重複がないと考えられるので、コアタイムに含めました。

	コアタイム	エクストラ	エクストラ	エクストラ	コアタイム	コアタイム	コアタイム	コアタイム	コアタイム	コアタイム	コアタイム	コアタイム	コアタイム	エクストラ	コアタイム	コアタイム	エクストラ	コアタイム	コアタイム		
	9:45-10:45	7:25-8:25	12:30-12:45	13:00-13:10	9:45-10:45	9:45-10:45	9:45-10:45	9:45-10:45	9:45-10:45	9:50-10:50	9:45-10:45	9:45-10:45	9:45-10:45	10:45	9:45-10:45	9:45-10:45	9:30-9:45 10:45-13:30	9:45-10:45	9:45-10:45		
	多摩川河口	六郷干潟	森ケ崎の鼻	大井ふ頭中央海浜公園	東京港野鳥公園（前浜干潟）	東京港野鳥公園（潮入りの池）	中央防波堤・外側埋立地	葛西臨海公園・海浜公園（東西渚）	葛西臨海公園・海浜公園（鳥類園）	行徳鳥獣保護区	江戸川放水路	行徳海岸（新浜海岸：旧潮干狩り場跡地）	三番瀬	三番瀬	谷津干潟	盤洲	盤洲	いなげの浜	富津岬	コアタイム	全部
コメント	快晴、風強し	晴れ、風弱い	シギ・チドリの記録なし	シギ・チドリの記録なし				ズグロカモメ1	鳥類園は記録なし		ズグロカモメ1	コアタイム内に干潟は出ませんでした		12:30ハマシギの群れとぶ 13:30ハヤブサがでてミヤコドリの群れ飛び去る（幕張へ？）。ハヤブサは、カモメ類を獲り沖の防泥堤の上でたべる。 ミユビシギの群れは、防泥堤最南	コアタイム時間外でもハマシギは来ませんでした。谷津では珍しいホオジロガモが2羽確認されました。オオバンは226羽、今シーズン最大です。谷津の北西部はオオバンだらけで	ハヤブサがいたためか、ハマシギの群れが終始落ち着かず、正確なカウントはできませんでした。羽数は概数です。ハマシギはもうちょっと多くいたかも。			コアタイムの個体数0でした。狭い干潟をサーファーが行き来する状況でダメでした。		
ダイゼン													107			16	19			123	126
ハジロコチドリ														1						0	1
シロチドリ							19				4		4			20	54			47	81
ミヤコドリ											16		296							312	312
セイタカシギ		21													9					30	21
タシギ		4					1			3										8	8
ダイシャクシギ								4												4	4
イソシギ	1	1			4	2		1		1		1		1	1		2			12	14
ミユビシギ													106			10		8		124	124
トウネン													1	2						1	2
ハマシギ							10	57					2181			500	500			2748	2748
シギ不明																4				4	4
個体数	1	26	0	0	4	2	30	62	0	4	20	1	2695	4	10	550	575	8	0	3413	3445
種数	1	3	0	0	1	1	3	3	0	2	2	1	6	3	2	4	4	1	0	10	11

優占種	コアタイム	コアタイム
1 ハマシギ	2748	80.5%
2 ミヤコドリ	312	9.1%
3 ミユビシギ	124	3.6%
4 ダイゼン	123	3.6%

種数が多いサイト	コアタイム
1 三番瀬	6種
2 盤州	4種

個体数が多いサイト	コアタイム
1 三番瀬	2695
2 盤州	550
3 葛西臨海公園・海浜公園（東西渚）	62